

2013 年 研究所業績

1. 学術論文

Distinct regulation of plasma LDL cholesterol by eicosapentaenoic acid and docosahexaenoic acid in high fat diet-fed hamsters: participation of cholesterol ester transfer protein and LDL receptor.

Prostaglandins Leukot. Essent. Fatty Acids、88 卷、4 号 : 281-8 頁、2013 年
Takayuki Ishida, Masahiko Ohta, Masanori Nakakuki, Hideaki Kami, Ryota Uchiyama, Hiroyuki Kawano, Tatsuto Notsu, Kazunori Imada, Hitoshi Shimano
開発研究所、筑波大学大学院人間総合科学研究科先端応用医学専攻内分泌・糖尿病内科

Eicosapentaenoic acid suppresses palmitate-induced cytokine production by modulating long-chain acyl-CoA synthetase 1 expression in human THP-1 macrophages.

Atherosclerosis、227 卷、2 号 : 289-96 頁、2013 年
Masanori Nakakuki, Hiroyuki Kawano, Tatsuto Notsu, Kazunori Imada
開発研究所

ゲル化粒状錠の製剤技術 (GEMTAB) を応用した製剤バラシクロビル粒状錠500mg「モチダ」の機能性試験および薬物動態比較試験

医学と薬学、70 卷、4 号 : 799-804 頁、2013 年
藤野 訓臣、工藤 弓夫、伊藤 博光、前田 泰弘、山本 法央、鈴木 茂治
製剤研究所、開発企画推進部

Involvement of spinally-infiltrated immune cells in peripheral nerve injury-induced neuropathic pain: roles of TRPM2

日本薬理学雑誌、142 卷、5 号 : 215-220 頁、2013 年
中川 貴之、勇 昂一、原口 佳代、宗 可奈子、朝倉 佳代子、白川 久志、金子 周司
創薬研究所、京都大学大学院薬学研究科生体機能解析学

The Keap1-Nrf2 system prevents onset of diabetes mellitus.

Molecular Cellular Biology、233 卷、15 号 : 2996-3010 頁、2013 年
Akira Uruno, Yuki Furusawa, Yoko Yagishita, Toshiaki Fukutomi, Hiroyuki Muramatsu, Takaaki Negishi, Akira Sugawara, Thomas W. Kensler, Masayuki Yamamoto
創薬研究所、東北大学医学系研究科医化学分野

Palmitic acid induces osteoblastic differentiation in vascular smooth muscle cells through ACSL3 and NF- κ B, novel targets of eicosapentaenoic acid.

PLoS One、8巻、6号 : e68197、2013年

Aiko Kageyama, Hiroki Matsui, Masahiko Ohta, Keisuki Sambuichi, Hiroyuki Kawano, Tatsuto Notsu, Kazunori Imada, Tomoyuki Yokoyama, Masahiko Kurabayashi

開発研究所、群馬大学大学院保健学研究科、群馬大学大学院医学系研究科臓器病態内科学

Nrf2 deficiency leads to behavioral, neurochemical and transcriptional changes in mice.

Genes to Cells、18巻、10号 : 899-908頁、2013年

Hiroyuki Muramatsu, Fumiki Katsuoka, Kastuo Toide, Yusuke Shimizu, Shouji Furusako, Masayuki Yamamoto

創薬研究所、東北大学医学系研究科医化学分野

Involvement of TRPM2 in peripheral nerve injury-induced infiltration of peripheral immune cells into the spinal cord in mouse neuropathic pain model.

PLoS One、8巻、7号 : e66410、2013年

Kouichi Isami, Kayo Haraguchi, Kanako So, Kayoko Asakura, Hisashi Shirakawa, Yasuo Mori, Takayuki Nakagawa, Shuji Kaneko

創薬研究所、京都大学大学院薬学研究科生体機能解析学

易服用性を目指した新剤形ゲル化粒状錠の（GEMTAB）の開発コンセプトと製剤設計

PHARM. TECH. JAPAN、29巻、10号 : 33-36頁、2013年

藤野 訓臣、工藤 弓夫、伊藤 博光、前田 泰弘、山本 法央、鈴木 茂治

製剤研究所、開発企画推進部

Dienogest inhibits nerve growth factor expression induced by tumor necrosis factor- α or interleukin-1 β .

Fertil. Steril.、101巻、2号 : 595-601頁、2014年（2013年インターネット公表）

Shizuka Mita, Yutaka Shimizu, Ayumi Sato, Tatsuto Notsu, Kazunori Imada, Satoru Kyo

開発研究所、金沢大学大学院医学系研究科産婦人科

ITを駆使したコラボレーションで創薬を加速

ファルマシア、49巻、12号 : 1207頁、2013年

大川 和史

研究企画推進部

2. 学会発表

ヒト子宮内膜上皮細胞におけるジエノゲストの NGF 発現抑制作用機序の検討

第 34 回日本エンドメトリオーシス学会、2013 年 1 月 18 日～19 日、宇都宮

佐藤 歩美、三田 静香、清水 豊、野津 起人、今田 和則、京 哲

開発研究所、金沢大学大学院医学系研究科産婦人科

ジエノゲストは子宮内膜症性嚢胞局所におけるエストラジオール生合成酵素群を抑制する

第 34 回日本エンドメトリオーシス学会、2013 年 1 月 18 日～19 日、宇都宮

菅沼 泉、田中 佑輝子、佐々木 綾、伊東 文武、松尾 精記、楠木 泉、

佐藤 歩美、清水 豊、岩破 一博、北脇 城

開発研究所、京都府立医科大学大学院女性生涯医科学

Discovery of Aryl Sulfonamides as Selective Elov1-6 Inhibitors

245th ACS National Meeting & Exposition、2013年4月7日～11日、ニューオリンズ、米国

神野 智之、西田 英光、浅倉 利通、水野 貴志、難波 六大、島田 裕康、山崎 文明、

加藤 穰、東 知佳、熊懐 信、大賀 有希子、小林 寿子、那波 弘康、松本 茂樹、

中尾 一成、古迫 正司、磯村 八州男

創薬研究所

ヒト NASH 様病変を呈する新しいマウスモデルに対する EPA の効果の検討

第86回日本内分泌学会、2013年4月25日～27日、仙台

小沼 邦葉、伊藤 美智子、菅波 孝祥、加藤 秀昭、河野 浩之、和泉 雄一、小川 佳宏

開発研究所、東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科分子内分泌代謝学分野、

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野、

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科臓器代謝ネットワーク講座、

東京医科歯科大学難治疾患研究所分子代謝医学研究室

ヒト子宮内膜上皮細胞におけるジエノゲストのNerve Growth Factor発現抑制作用メカニズムの解析

第 65 回日本産科婦人科学会学術講演会、2013 年 5 月 10 日～12 日、札幌

佐藤 歩美、三田 静香、清水 豊、野津 起人、今田 和則、京 哲、井上 正樹

開発研究所、金沢大学大学院医学系研究科産婦人科

ジエノゲストは子宮内膜症性嚢胞局所におけるエストラジオール生合成酵素群を抑制する

第 65 回日本産科婦人科学会学術講演会、2013 年 5 月 10 日～12 日、札幌

菅沼 泉、田中 佑輝子、佐々木 綾、伊東 文武、松尾 精記、楠木 泉、佐藤 歩美、

清水 豊、岩破 一博、北脇 城

開発研究所、京都府立医科大学大学院女性生涯医科学

易服用性を目指したゲル化粒状錠（GEMTAB）の製剤設計
薬剤学会 第 28 年会、2013 年 5 月 23 日～25 日、名古屋
工藤 弓夫、蕨野 訓臣、山本 法央、伊藤 博光、前田 泰弘
製剤研究所

Structure similarity search with the wavelet matrix algorithm
JCUP IV、2013 年 6 月 6 日～7 日、東京
大川 和史
研究企画推進部

Matched Molecular Pairs (MMP) の活用事例紹介
アクセルリユーザー・グループ・ミーティング、2013 年 6 月 11 日～12 日、東京
大川 和史
研究企画推進部

TRPM2 deficiency attenuates various types of pain (TRPM2 遺伝子欠損による各種疼痛モデルにおける痛み抑制)
Neuro2013 (第 36 回日本神経科学大会・第 56 回日本神経化学会大会・第 23 回日本神経回路学会大会)、2013 年 6 月 20 日～23 日、京都
朝倉 佳代子、宗 可奈子、原口 佳代、勇 昂一、崎元 伸哉、白川 久志、中川 貴之、金子 周司
創薬研究所、京都大学大学院薬学研究科生体機能解析学

ドッキングスタディにおける取り組み
構造活性フォーラム 2013、2013 年 6 月 28 日、横浜
前田 能崇
研究企画推進部

TRPM2 遺伝子欠損マウスを用いた各種疼痛モデルでの評価
第 35 回日本疼痛学会、2013 年 7 月 12 日～13 日、さいたま
朝倉 佳代子、宗 可奈子、勇 昂一、原口 佳代、白川 久志、中川 貴之、金子 周司
創薬研究所、京都大学大学院薬学研究科生体機能解析学

末梢神経障害性疼痛における骨髄由来免疫系細胞の脊髄内浸潤と TRPM2 の役割
生体機能と創薬シンポジウム 2013、2013 年 8 月 29 日～30 日、福岡
勇 昂一、原口 佳代、朝倉 佳代子、白川 久志、中川 貴之、金子 周司
創薬研究所、京都大学大学院薬学研究科生体機能解析学

末梢免疫系細胞に発現する TRPM2 の神経障害性疼痛への関与

次世代を担う創薬・医療薬理シンポジウム 2013、2013年8月31日、熊本
勇 昂一、原口 佳代、朝倉 佳代子、白川 久志、中川 貴之、金子 周司
創薬研究所、京都大学大学院薬学研究科生体機能解析学

新規マウスモデルを用いた NASH に対する EPA の予防・治療効果の検討

第 34 回日本肥満学会、2013年10月11日～12日、東京
小沼 邦葉、伊藤 美智子、菅波 孝祥、河野 浩之、和泉 雄一、小川 佳宏
開発研究所、東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科分子内分泌代謝学分野、
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野、
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科臓器代謝ネットワーク講座、
東京医科歯科大学難治疾患研究所分子代謝医学研究室

Pharmacological characterization of a potent, selective, and orally active phosphodiesterase 10A inhibitor, ME3398 for the treatment of schizophrenia

43rd Society for Neuroscience (SfN)、2013年11月9日～13日、サンディエゴ、米国
前原 俊介、弓削 奈津子、荒川 慶太、松井 優紀、中川 裕介、石川 誠、那波 弘康、
根岸 孝昭、加藤 穰、中尾 一成、古迫 正司
創薬研究所

Characterize the orally administered Minoxidil tablet; dissolution absorption and metabolism

2013 AAPS Annual Meeting and Exposition、2013年11月10日～14日、サンアントニオ、米国
小澤 誠、Yasuhiro Tsume, Gordon L. Amidon
創薬研究所、ミシガン大学

Web Service と Spotfire の連携

Japan Spotfire User Group Meeting 2013、2013年11月22日、東京
難波 六大
研究企画推進部

Peripheral nerve injury-induced infiltration of bone marrow-derived cells into the spinal cord in neuropathic pain: roles of TRPM2

The 5th Asian Pain Symposium、2013年12月18日～20日、岡崎
Kouichi Isami, Kayo Haraguchi, Kayoko Asakura, Kanako So, Hisashi Shirakawa,
Takayuki Nakagawa, Shuji Kaneko
創薬研究所、京都大学大学院薬学研究科生体機能解析学

3. 学位論文

該当なし